

先週のマーケット動向(7月17日～7月21日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,270.0	1,285.4	1,257.3	1,283.4	+17.6
JPY/KRW	9.1664	9.1668	9.0620	9.1488	▲0.022
KOSPI	2,617.67	2,627.12	2,570.58	2,609.76	▲18.54

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。 週初 17 日のドル/ウォンは 1,270.0 ウォンでオープン。朝方中国の軟調な経済指標が発表され、人民元安が進行するもドル/ウォンは実需フローに押され上値の重い推移。18日も引き続きウォン買い需要が強く一時 1,257.3 ウォンまで下落した。19日は調整地合いで推移し、1,260 ウォン台を回復。20日は前日海外時間にドル買いが優勢になった事でウォンは強含み推移。中国が LPR の据え置きや人民元安抑制策を打ち出し、人民元が強含むも、ウォンは実需によるドル買いに支えられ、軟調推移。21日は前日米国時間に半導体関連株が下落したことを受け、ウォン売り優勢に。ドル/ウォンは週高値の 1,285.4 ウォンをつけた後、前週末比+17.6 ウォン上昇した 1,283.4 ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場は週初小動きながらも底堅く推移、その後は主要中銀会合の内容次第か。今週はFOMC、ECB、日銀と主要中銀の政策決定会合が予定されており、現時点でFOMCとECBはいずれも25bpの追加利上げが予想されているが、その後の政策見通しは不透明で総裁の発言内容にも注目が集まる。先週から米国の年内2回利上げ期待が低下したことによるドル売りにも一服感が出ており、週初のドル/ウォンは底堅い推移を予想。その後は中銀会合結果次第であるが、ハト派なメッセージが出る可能性は低いと考えており、ドル/ウォンの下値は限定的とみる。

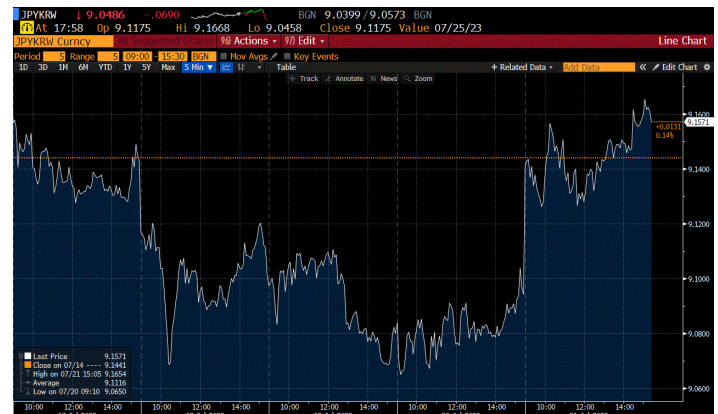
予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1265 ~ 1295	8.95 ~ 9.25	139.5 ~ 142.5

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 24日(月) 米 7月 製造業PMI 速報値
欧 7月 製造業PMI 速報値
欧 7月 サービス業PMI 速報値
米 7月 サービス業PMI 速報値
- 25日(火) 米 7月 カンファレンスボード消費者信頼感指数
韓 2Q GDP 一次速報
- 26日(水) 米 6月 新築住宅販売件数
米 FOMC 政策金利発表
- 27日(木) 米 7月 失業保険新規申請者数
米 6月 耐久財受注 速報値
米 2Q GDP 一次速報
欧 ECB 政策金利発表
- 28日(金) 米 7月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
欧 7月 消費者信頼感指数 確報値
日 7月 東京都区内CPI
米 6月 個人所得
米 6月 個人消費
日 BOJ 政策金利発表

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。